

新宿区立花園小学校 学校だより

はなぞの

第322号 令和6年5月



5月の生活目標
体と心を
きたえよう

花園小学校 HP



1年生の頑張る姿を見て思うこと

副校長 幸村 香代子

4月22日(月)の全校朝会に、1年生が初めて参加しました。2列で並んで入ってくる姿は、入学式の時よりもしっかりして見えました。「前ならえ。なおれ。休め」などの集団行動も、教室での練習の成果が出て、みんな上手にできています。もちろん、新苑学級の1年生も立派です。1年生とはいえ、少し前までは、幼稚園や子ども園の年長さんとして、小さな子たちの憧れの存在だったのでしょう。発表や司会をこなし、遊びでもリーダーシップをとり、下の子たちの世話ができるお兄さん、お姉さんだったんだらうなと思います。そんな幼児教育の中で、自信を膨らませ小学生になった1年生。初めての全校朝会で頑張る姿は、上の学年への嬉しい刺激となりました。

20年ほど前から幼児教育から小学校教育に進む時のギャップを「小1プロブレム」と呼び、中一ギャップと共に、何とかしなくてはと、様々な対策が練られてきました。それぞれの教育課程で、幼小連携計画が組まれ、幼児期からの小学校との交流を通して、学校への期待と愛着をもたせるようになりました。また、花園小学校では、近隣の保育園、幼稚園、子ども園、児童館と共に年に3回の保幼小合同会議を実施しています。入学する子供たちの情報交換をして支援の対策を考えたり、保育の様子を見学し、小学校でも取り入れたい環境を教員たちが参考にしたりすることもあります。また、幼稚園教諭や保育士が小学校の授業を参観する機会も設け、園の先生方が、1年生になった卒園児に声をかけ、嬉しそうにしている様子を見るたび、幼児期にも様々な人から愛され育ってきたことにあらためて気付かされます。他にも、小学校にスムーズに進めるための新宿区の施策として、入学説明会の時に行われる入学前プログラムがあります。

環境の変化は、誰にとっても、大きなストレスです。新社会人でさえそのストレスに耐えられず、わずかな期間で退職してしまうことが増えています。4月は、1年生にとっても、学年が上がった児童にとっても、ストレスのかかる大変な日々だったと感じます。それらを、乗り切れたのは、好きな時間や場所が学校にあったり、一緒にいるとワクワクする学級があったり、困った時には助けてくれる先生や、何よりホッとできる家庭の存在があったからだと思います。乗り越え方にも様々あって、言葉でうまく説明できない間は、「泣く」「わがまま」「頑固」「癪癪」などで表す場合もあります。ゴールデンウィーク後の個人面談では、ぜひ「頑張りの裏側」も担任にお聞かせください。良い面も育てていきたい面も、学校と保護者が共有し「その子らしさ」として受け止めながら、次の成長に向けて協力をしていきましょう。

新しく着任した先生より

文京区より異動してまいりました。私自身、新宿生まれ新宿育ちなので、区内で仕事ができることを楽しみにしていました。どうぞよろしくお願いいたします。
3年1組担任

10年間お世話になりました。3月で定年退職しましたが引き続き講師として、新苑学級、英語、家庭科で授業をします。どうぞよろしくお願いいたします。
講師

前年度までは他区の中学校の栄養士として勤務していました。一日も早く花園小学校の生活に慣れて、美味しい給食作りに努めてまいります。よろしくお願いいたします。
栄養士

スクールカウンセラーとして、保護者の方のお話をお聞きしたり、児童の皆さんとお話ししたりできるのを楽しみにしています。月曜・木曜に参ります。
SC

初めまして。アメリカのフィラデルフィア出身で、花園小の新しいALTになりました。一番好きなことはポケモンですね！元世界チャンピオンですから、「ポケモンマスター」と呼んでくださって結構です！今年一年宜しくお願いします。
ALT

転出・退職した教職員より

友達を大切にできる優しい心の皆さんから、三年間たくさんのことを学ばせていただきました。お互いにますます成長して笑顔で再会できる日を楽しみにしています★

講師

子供たちと色々な経験をさせていただき、楽しく充実した日々を過ごすことが出来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。
介助員

1年間ありがとうございました。2年生…ニコニコ話しかけてくれて、楽しくおしゃべりしました。3年生…担任の先生が大好き！があふれていました。4年生…個性あふれる自分を大切にしてくれ。5年生…すてきなエールをもらったこと、感動しました。6年生…一番相談室に来てくれたクラス、お話やゲームをしましたね。新苑学級…いつもいっしょけんめい、展覧会の作品もすてきでした。明るくて元気いっぱいな花園小のみなさん、そっと成長を応援しています。
SC

まなびの教室から

特別支援教室専門員

子供たちには、それぞれ得意なことや苦手なことがあります。成長していくうちに、苦手なことでもできるようになることがあります。その苦手なことに合った支援を受けなければ、本人の困り感がますます大きくなってしまいます。ご家庭では気が付かなかったことでも、学校という集団の中で見えてくる困り感があります。例えば、

- ・集団行動が苦手な友達とうまく関われない。コミュニケーションが上手くとれない。
- ・落ち着きがなく、(時を考えず)ぱっと自分のしたいことをしてしまう。
- ・勝ち負けや順番にこだわり、負けると怒ってゲームに参加できない。
- ・いくつかのことを処理していく時に、優先順位がわからず、何から手をつけていいのかわからなくなってしまいます。
- ・見通しがもてず、新しいことに取り組むのが苦手で、不安感が強い。
- ・聞く・話す・書く・読む・推論することのうち特定のものに困難さがある。
- ・体の使い方が不器用で、自分の思い通りに動けず、ぎこちない動きになる。

などです。

こんな困り感をもつ児童が学ぶ場が“まなびの教室”です。本人の困り感に合った課題や指導を行い、困り感の改善を図っていきます。

授業参観や、ご家庭での様子を見ていて気になるようなことがありましたら、まずは担任の先生と相談してください。

まなびの教室の利用は、しばらく様子をみてからというより、早めに開始することをお勧めします。

お子さんの健やかな成長を支援していきたいと思います。

「令和6年度の運動会の実施について」

運動会担当

今年度の運動会は6月1日(土)の開催を予定しています。昨年度同様に午前開催となります。初夏の陽気が続く予報もあるため、熱中症への対策を行いながら、大型連休明けから本格的に運動会の練習を進めていきます。

入学して間もない1年生から、小学校生活最後の運動会となる6年生まで、一人一人が全力で取り組み、力を合わせて一緒に運動会を作り上げていきます。当日は練習の成果を発揮し、一回り大きく成長した子供たちの様子をご覧いただけたと思います。全教職員一丸となって、子供たちにとって価値のある運動会を作り上げていきますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いします。

【～お願い～】

- ・熱中症対策のためにも、子供には毎日水筒を持たせてください。
- ・今年度も児童席にテントを設置する予定です。テントの片付け等には多くの手が必要になりますので、お手伝いのご協力をお願いします。
- ・運動会当日は、会場内での飲食・飲酒・喫煙はご遠慮ください。また、公園内のごみ箱は使用せず、ごみはご家庭に持ち帰って処分するようにお願いします。

